

会 議 録		令和 8 年 7 月 10 日 作成	令和 12 年 3 月 末 日 廃 棄
会議名	京都府東山警察署協議会（令和 8 年度第 1 回）		
開催日	令和 8 年 7 月 3 日（金曜日）		
時 間	午後 3 時から午後 4 時 56 分までの間（ 116 分）		
場 所	京都府東山警察署 講堂		
出席者	上田会長、村上副会長、永原委員、川端委員、五十嵐委員、藤岡委員、吉田委員、重留委員、木之本委員 計 9 人		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、交通課長、警備課長、警務課長代理、地域課長代理、広聴・相談係長 計 12 人		
諮 問 事 項	1 管内の交通事故発生状況及び自転車の交通ルールについて 2 管内の犯罪発生状況及び特殊詐欺の現状と対策について		
会 議 内 容	1 委嘱状交付 司会 副署長 2 会長挨拶 3 署長挨拶 4 各委員自己紹介 5 当署幹部紹介 6 協議 司会 副会長 (1) 諮問事項説明 管内の交通事故発生状況及び自転車の交通ルールについて～交通課長 【委員】自転車のルールが変わり、車道を走る自転車がとて多くなったように感じる。それによって交通事故は増えていないのか。警察としての対策はどのようなことをしているのか。 【警察】当署管内では、自転車の車道通行による事故は増加していない。自転車用ヘルメットの着用を推進するため、東山区役所を「自転車ヘルメット着用促進宣言事業所」に認定し、また管内の高校を「自転車安全利用プロモーター」に委嘱して、連携した広報啓発活動、安全教育の実施により、模範走行の推進、自転車事故を防止するための対策を行っている。 【委員】「ながら運転」という言葉をよく耳にするが、よく理解できていない。イヤホンせずスマホをスピーカーにして話をしながら自転車に乗るのは違反になるのか。 【警察】両手でハンドルを持って運転しているのであれば違反とはならないが、会		

話をしながらの走行は注意力が散漫となるので事故の危険性が高くなる。よって、立ち止まって会話をするようにしていただきたい。

【委員】イヤホンをして自転車を運転するのは全て取締り対象になるのか。

【警察】全て直ちに取締り対象になるということではない。外部の音が聞こえない状態、例えば、声掛けしても気づかないようなときは取締り対象となる。

【委員】先ほどの説明で、車道を通行するのが危険な場合、自転車は歩道を走ることができるであったが、どのような場合か。自転車の横をバスが走って行くとき危ないと感じるが、そのようなときも歩道を走ってもいいのか。

【警察】自転車は道路交通法上「軽車両」とみなされるため、車道通行が原則となる。車道の左側が工事中であったり、事故車両で塞がっているなどのやむを得ない場合は例外として歩道通行ができる。バスが車道を走るのは普通のことであり、それをもって歩道通行ができるものではない。もし自身で危険を感じたときは自転車を押して歩道を歩くことをおすすめする。

【委員】東山区では歩道が狭い道路で店に並んでいる客が歩道上に滞留している光景がよくある。その歩道上に滞留している人を避けて歩行者が歩道から出て車道を歩いているのをよく目にする。非常に危ないので、警察から店に対して指導し、交通整理をさせるなど改善させることはできないのか。

【警察】シーズン、時間帯によって一時的に滞留するような状況があれば危険防止の観点から改善、指導しているところである。目に余るときは警察に情報提供していただきたい。

(2) 諮問事項説明

管内の犯罪発生状況及び特殊詐欺の現状と対策について～生活安全課長

【委員】先ほど、自転車盗の被害について、駅周辺の駐輪場での被害が多いと説明があったが、なぜか。

【警察】駅周辺の駐輪場は自転車の車輪を車輪止めにはめるとロックされ、料金を支払うとロックが解除される仕組みになっている。そのため、被害者は施錠したと思い込み、自転車自体の施錠をせずにその場を離れてしまい、その間に犯人が駐輪代金を支払い、自転車を盗むという手口もある。駐輪場で無施錠自転車の被害が多くなっている原因の一つとして考えられる。

【委員】駅の駐輪場に鍵をかけるよう注意喚起する看板を見たことがある。そういった被害が少しでもなくなるよう、たくさん注意喚起をしてほしい。

【警察】令和8年5月末までの当署管内における自転車盗被害は26件で、そのうち無施錠の被害は17件であった。施錠していれば被害に遭わなかった可能性が高いと考えられる。よって、被害の多い駐輪場において「施錠喚起の横断幕の掲出」「施錠喚起の広報活動」を重点的に実施するとともに、学校、企業等における防犯教室においても「施錠喚起の広報活動」を行っている。今後も継続していく。

【委員】私の友人がSNSで知り合った人から「1万円振り込んでくれたら10万円貸すことができる。」と言われ、1万円振り込んでしまった。SNSでの被害でも警察に通報していいのか。また、特殊詐欺にはどのような手口があるの

か。

【警察】SNS上のことでも警察に通報していただきたい。特殊詐欺の手口については、昨年一番多かったのが「ニセ警察官詐欺」である。警察官等をかたり、捜査名目で現金等をだまし取る手口である。そのほか、親族、警察官、弁護士等を装い、親族が起こした事件事故に対する示談金等を名目に金銭等をだまし取る「オレオレ詐欺」や相手方が、主としてSNSその他の非対面での欺罔行為により投資を勧め、投資名目で金銭等をだまし取る「SNS型投資詐欺」、相手方が、SNSその他の非対面での連絡手段を用いて被害者と複数回やりとりすることで恋愛感情や親近感を抱かせ、金銭等をだまし取る「SNS型ロマンス詐欺」等があり、手口も巧妙化している。顔も見えないSNSの世界で「こうしたら儲かるよ。」等とお金のお話が出たら全て詐欺とと思っていただくくらいで結構である。少しでもおかしいと感じたらすぐに警察へ相談していただきたい。

【委員】特殊詐欺は高齢者が被害に遭いやすいものだと思うが、若い人も被害に遭っているのか。

【警察】昨年の犯人から被害者への最初の接触は「固定電話と携帯電話が約94%」とほとんどが電話によるもので、被害者としては、高齢女性が多いという傾向にあるが、高齢者だけでなく若い人も被害に遭っている。特殊詐欺被害に遭わない最善の方法は、「知らない電話番号からの着信には絶対に出ないこと」である。

【委員】特殊詐欺対策アプリのチラシを配っていただいているが、この二次元コードを読み取るとアプリが2個表示される。どちらのアプリを入れればいいのか。

【警察】アンドロイドはどちらか一方、iPhoneは二つとも入れていただきたい。

【委員】近所の高齢者の方もスマホを持っているので、この特殊詐欺対策アプリのチラシを学区や町内会でも配りたいと思うが、配ってもいいのか。そもそも詐欺電話を受けなければ被害に遭わない。とてもいいアプリだと思う。

【警察】全ての詐欺電話をブロックできるとは限らないが、かなりの効果は期待できる。是非、チラシを配っていただきたい。

【委員】スマホの操作が苦手な高齢者は自分でこのアプリをいれることができるのか。家族がいない独居の高齢者の方はどうすればいいのか。

【警察】東山署では高齢者に対する特殊詐欺対策アプリの普及を強力に推進している。高齢者の多い、管内の病院の待合室などで特殊詐欺対策アプリの広報啓発活動をし、スマホ操作が苦手な方には本人の承諾を得て警察官がスマホを操作し、アプリを入れている。今後、高齢者の集まる会合などの情報をいただければ可能な限り同様の対応をさせていただく。

7 事務連絡

令和8年度第2回東山警察署協議会は、令和8年9月中旬に実施予定である。

以 上

第1回京都府東山警察署協議会の開催状況

